

丹後農業実践型学舎研修情報（3月）

- 圃場、ハウス、学舎ルームの片付けを行い、来年度からの個人での模擬就農の準備を行った。
- 法人等派遣研修として「小町農産（九条ねぎ播種）」「誠農海部（九条ねぎ栽培管理）」「個人農家（九条ねぎ調製作業）」「JA久美浜支店（九条ねぎ調製施設）」を訪問した。
- 「あわじ農産交流会」「野菜 EXPO2019（農機展示会）」に参加した。



法人等研修（九条ねぎ調製作業）



法人等研修（九条ねぎ栽培管理）



JA久美浜支店視察（九条ねぎ調製施設）



壬生菜の育苗



丹後農業実践型学舎第5期生修了式

研修を通じての学舎生の所感（抜粋）

九条ネギの法人派遣研修は自分が目指す営農形態の姿が見えて非常に参考になった。一年を通してハウスで九条ネギを栽培し、さらに露地で加工契約野菜を栽培していくために、今年は労働力の確保と効率的な運用を念頭に置いて作業していきたい。

家族労働4人で九条ネギを栽培している形態は今後の参考になった。研修先は調製に機械を導入していなかったが、機械化すればより効率的になるとのことで、自分が始める時に機械の導入を検討しようと思った。

JA久美浜支店の九条ネギ調製施設は利用すれば効率的になると思うが、まずは自分できるように作業しようと思った。

九条ネギの出荷先として共選を使えば、農家は生産だけに注力できる点に魅力を感じた。

農業機械展示実演会では、大型の機械や自動化された機械が多くとても興奮した。将来的にこのような機械を使った大規模営農をしていきたい。

農業機械展示実演会では、ネギの調製機械や播種機等、自分が就農するときに必要な機械が多くあったので、自分のやる野菜に適合する多用性のある機械を選定しようと思った。

5期生の修了式に参加し、ちょうど一年後の自分達の修了式で胸をはって卒業できるようにこの一年間頑張りたい。

春作に試験的にハウスでのミブナ栽培にチャレンジしてみます。

これからハウス、畑と忙しくなりそうだが、計画的にやっていきたいと思う。

圃場の片付けは早めにやっておくほうが良いということを学んだ。

ビニールハウスでの九条ネギの栽培が始まるので、しっかり学んでいきたい。